



# MESSAGE NOTES

## 神様を待ち望む

詩篇 42:5

ロイド・フラハティ

### 1.なぜ私たちの心は思い乱れるのだろうか？

詩篇 42:5: “わがたましいよなぜおまえはうなだれているのか。私のうちで思い乱れているのか。神を待ち望め。”

- 私たちはよく、お金、周りからの承認、安心の中に平安を見出そうとします。
- しかし、これらは真に私たちを満たし、支えることはできません。

### 2. 神様は私たちに、神様を呼び求めるように招いている

答えは、「より多くのもの」ではなく、「新しい方向性」

エレミヤ書 33:3 『わたしを呼べ。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない理解を超えた大いなることを、あなたに告げよう。』

詩篇 50:15 “苦難の日にわたしを呼び求めよ。わたしはあなたを助け出しあなたはわたしをあがめる。”

- 神様は、私たちが呼び求めるとき、聞くと約束しています。
- どんなことに直面していても、神様は私たちに神様の元に来るようにと招いています。

### 3. 神様を待ち望む

望みとは単なる感情ではなく、「あるお方」の中に見出せるのです。

マタイの福音書 11:28 “すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。”

- イエス様は私たちの魂に対して休息を約束しています。
- イエス様に絶えることのない平安と守りを見つけましょう。

### まとめ

- 人生、生活は変わりますが、神様は決して変わりません。
- 自分の魂が落ち込んでいるなら、一心が重く感じるなら—

→ 心と思いを切り替えましょう。

→ 神様を待ち望みましょう。